

月見の森温泉ガストロノミーウォーキング運営業務委託仕様書

1. 業務名

月見の森温泉ガストロノミーウォーキング運営業務

2. 業務の背景と目的

海津市が誇る「月見の森」および「南濃温泉水晶の湯」の自然・食・温泉資源を最大限に活用し、「歩く」「味わう」「癒される」をテーマとした体験型観光イベントを実施する。

一般社団法人温泉ガストロノミーツーリズム推進機構（以下「温ガス機構」という。）の公認を取得することで、東海圏を中心とした誘客促進、地域ブランド価値の向上、および関係人口・交流人口の創出を図ることを目的とする。

3. 業務期間

契約締結日から令和 8 年 12 月 25 日まで

イベント開催日：令和 8 年 11 月 3 日（火・祝）

4. イベント実施概要

会場：月見の森・水晶の湯周辺（スタート：水晶の湯駐車場想定）

コース距離：約 4km～6km

所要時間：約 3 時間～4 時間

参加者数：150 名（25 名×6 組のウェーブスタート方式）

イベント参加料：4,000 円/名

ガストロノミーポイント（以下「GP」という。）：4～6 カ所設置

5. 業務内容

受託者は、海津市観光協会（以下「協会」という。）および関係機関と緊密に連携し、以下の業務を遂行すること。

(1) 温ガス機構公認取得および連携手続き

- ・温ガス機構への公認申請手続きの代行
- ・温ガス機構が定めるガイドライン（食・酒・温泉の 3 要素の導入）のクリア
- ・温ガス機構公式メディアやロゴマークを活用した情報発信の調整

(2) 企画・総合調整業務

- ・実施計画・マニュアルの作成：全体スケジュール、運営マニュアル、安全管理計画、及び衛生管理計画の策定
- ・現地ロケハン：コースの安全確認および GP 設置環境の確認

- ・ 時間管理：25 名ずつの時差スタート（ウェーブ方式）に伴う、各 GP のオープン・クローズ時間の厳密なシミュレーション
 - ・ 祝日、観光シーズン対策：11 月 3 日（文化の日）の祝日開催に伴う、一般の登山客・行楽客との動線分離や安全対策の策定
- (3) 会場設営・撤去およびコース整備
- ・ スタート・ゴール会場：受付テント、タイトル看板、運営用机・椅子の設営・撤去
 - ・ GP（4～6 カ所）：各ポイントへの運営用テント、サイン看板、テーブル、ゴミ箱等の設置・撤去
 - ・ コース誘導：コース上の案内表示（30 枚以上想定）の設置、およびロープやテープによる安全対策
- (4) ガストロノミー（食・飲料）および地域体験の企画・運営
- ・ メニュー開発：海津市の秋の地域食材や特産品（ハツシモ、川魚、飛騨牛、南濃みかん、薬草等）を盛り込み、ストーリー性を持たせたメニューの企画・調整
 - ・ 飲料の提供：食事に合わせた地酒や地元特産飲料の選定
 - ・ 地域体験の融合：月見の森の自然環境を活かした薬草体験や、紅葉が始まる森林空間・展望スポットでの滞在演出の組み込み
 - ・ 衛生・ごみ管理：屋外調理における食品衛生法等の遵守、およびイベント中・終了後のごみ処理の徹底
- (5) 温泉施設「水晶の湯」との動線調整
- ・ ゴール後の参加者への入浴対応（入浴券の運用管理）
 - ・ シャトルバス混雑緩和：祝日の「水晶の湯」一般利用客の増加を想定し、駐車場～施設間のシャトルバス運行ダイヤと、15 名ずつの参加者移動動線が重複・混雑しないための連携・調整
- (6) 募集・広報および参加者管理
- ・ 広報物の制作：イベントチラシ（A4・1,000 部想定）および一般参加者用マップ（150 部+ α 想定）のデザイン・印刷
 - ・ エントリー管理：参加費（4,000 円）の決済を含むエントリーシステムの運用
 - ・ 特典・関係者対応：参加特典（一般参加者 150 名分および招待・関係者分）の管理
 - ・ 保険加入：参加者およびスタッフを対象としたイベント保険への加入
- (7) 実績報告書の提出
- ・ 業務終了後、実施結果（参加者実績、アンケート集計、収支決算、活動写真等）をまとめた実績報告書を提出すること。